

令和7年度 後半期 明星小学校学校評価②アンケート結果及び自己評価(案)

OR7後半期の、学校評価の自己評価(案)を次の表にまとめました。今後の対策(案)を仮に書きました。担当部署のPJリーダー/ラーナーは、修正してお返し下さい。

R8.2.16

項目	重点的取組	指標	問	教員向け質問内容					保護者向け質問内容					児童向け(3～6年)質問内容					学校自己評価(案)	学校としての今後の対策(案)	学校自己評価前回評価			
				◎	○	教員 今回肯定	教員 前回肯定	教員 評価	◎	○	保護者 今回肯定	保護者 前回肯定	保護者 評価	◎	○	児童 今回肯定	児童 前回肯定	評価						
学校経営 教育課程	学校教育目標	広く国際社会に生きる人間として、一人ひとりの個性を生かしながら、豊かな人間性と創造力を身に付け、たくましい行動力をそなえた心身共に健全な児童を育成する	①	学校教育目標を、学年の目標と関連付けて、卒業時の到達目標やそこへの方向目標として捉え、日常の指導で自身が意識したり、児童に意識させたりしましたか。	0	90.9	90.9	90.0	A	本校の教育活動全体は、学校教育目標の実現に向かっていて実感していただいていますか。	34.7	55.6	90.3	84.1	A	明星小学校の目標にあるように「国際社会に生きる人間」になるため、日々の授業や行事に少しでも取り組んでいると感じていますか。	39.0	48.5	87.5	85.9	A	A	引き続き充実にも努める	A
	目指す子ども像	主体的・創造的に探究する子【探究する子】 豊かな人間性をみがく子【心みがく子】 たくましい行動力のある子【リーダーシップのある子】	②	【探究する子】の実現に向けて、*知識のある子、*自ら問いを立てる子、*振り返りができる子等を意識して指導しましたか。	18.2	72.7	90.9	90.0	A	子どもたちは、【探究する子】の面が伸びていると感じていますか。	27.8	58.3	86.1	84.1	A	自分や友達、【探究する子】になってきていると感じますか。	44.9	41.9	86.8	82.4	A	A	引き続き充実にも努める	A
			③	【心みがく子】の実現に向けて、*思いやりのある子、*コミュニケーションできる子、*挨拶し心を開く子等を意識して指導しましたか。	54.5	45.5	100.0	100.0	AA	子どもたちは、【心みがく子】の面が伸びていると感じていますか。	31.9	54.2	86.1	84.1	B	自分や友達、【心みがく子】になってきていると感じますか。	40.4	46.3	86.7	85.9	A	A	引き続き充実にも努める △職員～児童差13.3P ※児童の姿の取取り画像付け	A
			④	【リーダーシップのある子】の実現に向けて、*挑戦する子、*パランスの取れた子、*熱い思いをもつ子等を意識して指導しましたか。	54.5	45.5	100.0	80.0	AA	子どもたちは、【リーダーシップのある子】の面が伸びていると感じていますか。	25	58.3	83.3	84.1	A	自分や友達、【リーダーシップのある子】になってきていると感じますか。	51.5	34.6	86.1	85.9	A	A	引き続き充実にも努める △職員～児童差13.9P ※児童の姿の取取り画像付け	A
	本年度重点目標	いつでもどこでも探究する子	⑤	3つの子ども像が【いつでもどこでもだれでも探究する子】として一体的に発揮する児童の姿を複数確認できましたか。	27.3	63.6	90.9	80.0	A	子どもたちは、3つの姿を合わせた【いつでもどこでもだれでも探究する子】として言っていると感じていますか。	18.1	59.7	77.8	81.4	A	自分や友達、【探究する子】【心みがく子】【リーダーシップのある子】が合体した【いつでもどこでもだれでも探究する子】になってきていると感じますか。	36.0	51.5	87.5	78.9	B	A	引き続き充実にも努める ○児童の自覚が深まる+10.9P △保護者への説明・周知に課題 ※学校より電子連絡帳活用	A
学力向上 プロジェクト	探究力の育成への授業改善	・本、iPad、地域資源を活用し、教科書レベルを超えた探究学習	⑥	校内研究テーマ「主体的探究力の育成(ステージII)」のもと、内外の教育資源を活用して、質の高い探究学習を進めていますか。	18.2	63.6	81.8	90.0	A	研修、提案授業、事後研究会等を重ねていますが、参観授業や子どもたちの様子から、自ら課題を設定したり、調べたり、まとめたり、話し合ったりする活動が充実してきたと感じていますか。	26.4	47.7	74.1	86.3	A	先生たちは、おぼえる学習に加え、調べたり考えたりする学習を工夫してきていますが、授業が面白いと感じていますか。	55.1	33.8	88.9	88.1	A	A	引き続き充実にも努める	A
	探究スキルの向上	・朝の時間や宿題での知識・技能の他探究スキルの計画的なレベルアップ	⑦	朝の時間や宿題で、知識・技能の習得だけでなく、探究スキル(問いを立てる、シンキングツールを活用する、電子書籍で情報収集・整理等)を計画的に行っていますか。	27.3	63.6	90.9	70.0	A	子どもたちが、学校や家庭で、iPadを使って情報を収集・整理したり、考えをまとめたりなど、探究スキルとしての活用力が伸びていると感じていますか。	40.3	41.7	82.0	91.0	A	本やiPadを使って調べたり、分かりやすくまとめたり、グループで話し合ったり、発表したりする力が付いてきていると思いませんか。	61.8	26.5	88.3	86.6	A	A	引き続き充実にも努める ○職員の間取り進捗+70.9P	A
	英語教育	・OXFORDのテキストやオンラインを活用した授業や集会等の実践的な英語学習	⑧	先進的な英語教育を目指して、4技能習得だけでなく、授業や集会や探究などに際し、英語の親しみやコミュニケーション力等の伸長に取り組んでいると感じていますか。	9.1	81.8	90.9	90.0	A	子どもたちは、英語でコミュニケーションをとる楽しさなどを感じ、向上しようとしていると感じていますか。	11.1	48.6	59.7	70.5	B	英語の授業で、英語の技能だけでなく、英語を使う楽しさやコミュニケーションする力が伸びていると感じていますか。	45.6	36.8	82.4	78.9	B	B	○児童の肯定的反応増加+3.5P △保護者の肯定反応減少-10.8 ※保護者、委員会、英語の指導英語文化を広げる工夫と広報	B
豊かな心 プロジェクト	縦割り班活動	・縦割り班集会 ・縦割り班清掃	⑨	縦割り班活動を通して、活動場面に応じた相互の関わりや年長者のリーダーシップが見られる頻度が、次第に増したと感じますか。	18.2	63.6	81.8	80.0	A	遠足や英語集会、日々の掃除などで縦割り班をつくり、異学年交流を行ってきましたが、お子様の様子から楽しさやよさを感じていますか。	54.2	41.7	95.9	100.0	AA	たて割り班活動が楽しめたとか、楽しかったか感じますか。	49.3	27.2	76.5	75.0	B	A	引き続き充実にも努める △保護者～児童差19.4P ※縦割り班活動の改善・充実	A
	全校朝礼・集会	・気持ちの良い挨拶の励行 ・気持ちの伝わる言葉遣い	⑩	全校朝礼等での担当の話を聞いて、学年・学級や委員会等で、気持ちの良い挨拶など「すみそあじ」の徹底や取組を行うとともに、単に見守らず自らモデルを示すよう意識しましたか。	18.2	72.7	90.9	70.0	A	学校生活では、様々な場面で「すみ・そ・あ・じ」を意識付けていますが、お子様を通じ、効果を感じていますか。	19.4	51.4	70.8	75.0	B	「すみ・そ・あ・じ」について、毎日気を付けていますか。	43.4	45.6	89.0	85.2	A	A	引き続き充実にも努める △職員～児童差20P ※「すみそあじ」を学校限定から地域家庭での取組へ工夫	B
	いじめ不登校対策	・生活のさまりの徹底(携帯持ち込み) ・児童情報の共有と迅速で組織的な対応	⑪	子ども同士のトラブルやいじめなどの問題行動の未然防止に向けて、生活のさまりの徹底や、人間関係づくりプログラムを計画的に実施しましたか。	36.4	36.4	72.8	80.0	B	学校生活では、生活や学習のさまりをももにした友達との様々な関わり合う活動を通して、互いによりよく生きていくスキルを身に付けていると感じていますか。	31.9	59.7	91.6	93.2	A	いじめのない学級にするために、いやがられることを言ったりしないように自分で気を付けていますか。	61.0	30.9	91.9	88.0	A	A	引き続き充実にも努める △職員～児童差19.1P ※日常、未然防止の活動を実施	A
			⑫	学校を休んだ児童がいたら、間を置かず電話をかけたたり訪問したり、長期化しそうな時は、主任や管理職と相談したり、支援シートに整理して対策委員会にかけたたりできていますか。	27.3	63.6	90.9	100.0	A	お子様の欠席の際やトラブルが起きたときなど、主に学校とのやりとりを通して、迅速かつ組織的な対応や、安心して通わせられるということをお感じいただけますか。	50	33.3	83.3	91.0	A	いやなことを言われたりされたりした時、担任やよく知っている先生などに、自分で伝えたり相談したりできていますか。	34.8	32.6	67.4	73.2	B	A	引き続き充実にも努める △職員～児童差23.5P ※職員の間取り進捗を増す	A
体力向上 プロジェクト	安全・体育的活動	・付けたい力を明確にした行事の計画と安全な実施 ・非常時に備えた避難訓練	⑬	ポストコロナ時代の明星小の行事や活動について、付けたい力を明確にして企画・実施したり、児童に見通しを持たせ振り返りをさせたりするとともに、非常時を含む命を守る行動を指導しましたか。	45.5	36.4	81.9	70.0	A	本校ならではの体験的活動や行事を、積極的かつ安全に企画・実施するように心がけていますが、お子様にとって、よい経験や思い出になっていると感じていますか。	65.3	30.6	95.9	100.0	AA	かんげい遠足、運動会、ワンドフルデー、七夕集会などの明星小学校らしい行事に、それぞれ、自分のめあてをもち、取り組んで、やりとげたという気持ちがありますか。	72.8	19.9	92.7	90.1	A	A	引き続き充実にも努める △職員～児童差20.1P	A
	リーダーシップ育成	・意図的計画的な学級活動の実施と、諸行事・日常でのリーダーシップ育成	⑭	(新)朝の時間、学級活動、教室移動、授業その他の班(ペア・グループ)活動、校外学習、幼稚園等との交流活動等で、リーダーシップを発揮できるよう、事前・事中・事後指導や評価をしましたか。	36.4	54.5	90.9	80.0	A	(新)自分から主体的に行動したり、みんなに声をかけて何かやろうとしたりする姿が、お子様自身や友達の中で顕え、互いにより影響を受けていると感じていますか。	27.6	58.3	85.9	88.6	A	(新)自分から進んで行動したり、よいと思ったことや止めてほしいことがあったらえんりよしなめに声をかけたりし、友達の良い姿を見たら自分もしようとしていますか。	52.9	40.4	93.3	83.8	A	A	引き続き充実にも努める	A
	健康教育・食育	・食物アレルギー他健康データ共有と確認・活用 ・栄養士と連携した食育や健康指導	⑮	健康に関するアンケートを集計した養護教諭の作成した一覧表(R7フォルダ内00児童アレルギー等健康情報(秘))等を参考に、代替の際を含めて、活動や行事に併せて適宜確認したり、付加修正したりするとともに、栄養士と連携して食育や健康指導をしましたか。	27.3	54.5	81.8	80.0	A	お子様の食物アレルギー対応や健康上の配慮点等について、担任や養護教諭と連携がとれていると感じていますか。また、栄養士が食育を意識して献立づくりや学級に出向いた食育活動を行っていますか、家で話題になることはありませんか。	52.8	41.7	94.5	88.6	A	健康に気を付け、自分の心と体のことを理解し、心配なことがあったら、担任や保健の先生やスクールカウンセラーなどに伝えたり相談したりすることができていますか。	33.1	33.1	66.2	68.3	B	A	引き続き充実にも努める △職員～児童差11.7P ※心配なことを、担任をはじめ、校内の先生やSCに気安く相談できる雰囲気作り	B
学校運営 学校管理	教育課程特例校	・探究科の創設 ・iPad等ICTとノートの両輪 ・本、図書館、電子書籍活用	⑯	教育課程特例校指定を受け、児童の探究力向上に向け、研究テーマや独自の授業改善テーマに基づき、探究科やその他教科学習の充実、本、図書館、電子書籍、デジタル教科書はめICT活用ほか、自己啓発のための外部の企画等に積極的に参加し、スキルアップしようとしていますか。	27.3	54.5	81.8	70.0	A	4月から教育課程特例校として「各教科の探究過程の位置付け」「探究科の創設」等を進めています。お子様を通して、何らかの変化や効果をお感じですか。	15.3	55.6	70.9	72.8	B	4月から、教科書の内容を終えたらすぐに答えの出ない課題に取り組んだり、九州のどの小学校もやっていない探究科の授業を始めていますが、何か今までと違うとかワクワクするなどの感じていますか。	54.4	32.4	86.8	81.7	A	B	△保護者の理解 △保護者～児童差15.9P ※探究科の趣旨、児童の学びの価値を保護者に伝える工夫	B
	家庭との連携	・便り、通信等の発行 ・スマート連絡帳等の活用 ・iPad個人購入や携帯の学校持込についての連携	⑰	保護者への児童の活動や学びの様子のお知らせや、諸活動の理解推進のための、通信や便りの発行及び懇談会での丁寧な説明、学級の活動への参画協力などに心がけましたか。(担任外は、子どもの変化やよさや課題などを担任に伝える等の支援ができたか)	54.5	36.4	90.9	90.0	A	担任と、お子様のことや学校の活動などについて、スマート連絡帳その他で、円滑な連絡が取り合えていますか。	54.2	30.6	84.8	93.2	A	学校ホームページや、学校よりや学年・学級通信について、自分で読んだり、保護者と読みながら話したりしていますか。	41.2	30.9	72.1	76.0	B	A	引き続き充実にも努める △職員～保護者児童差18.8P ※児童向け発信の工夫	A
	地域との連携	・探究科の学習対象整理、地域人材活用 ・探検、遠足、宿泊、見学等	⑱	地域の人・もの・ことあるいは地域課題を学習材に取り上げ、探検したり課題の探究を行ったりするとともに、適宜学校に来てもらったり同ったり200mなども併用して交流したりして、地域や実社会との連携・交流を推進し、質の高い学びに繋がりましたか。	27.3	45.5	72.8	50.0	B	地域を実際訪問・探検したり、外部講師(専門家、サポーター)をお呼びして話を聞いたりお手伝いしたいりする機会を増やしてきていますが、何らかの効果をお感じですか。	29.2	56.9	86.1	84.1	A	社会科や探究科などで、家庭や地域に出かけて探検や見学をしたり、地域の方をおよびしてお話を聞いたりする学習を、これまでよりふやしていますが、面白さを感じましたか。	64.0	25.0	89.0	85.2	A	A	引き続き充実にも努める △職員～児童差P ※探究を能く活用や本に留めない ※外部人材活用や校外学習充実	B
	幼稚園等との連携	・法人4園とのワンドフルデー ・オープンスクール2回 ・学校見学、園訪問対応	⑲	自分の立場で、互恵性のあるワンドフルデーの企画・運営を行ったり、オープンスクールの授業で園児や保護者の目標や興味を意識したり、幼稚園等の保育参観をしたり、国の「幼小の架け橋」の施策の把握等、幼小連携を推進したり認識を深めたりしましたか。	45.5	45.5	91.0	70.0	A	幼児との交流について、ワンドフルデーでの交流、オープンスクール等での本校児童による園児等への学校説明を行っていますか、何らかの効果をお感じですか。	36.1	52.8	88.9	84.1	A	今年は、明星幼稚園だけでなく、増川保育園、春木保育園、友愛保育園、大分明星幼稚園ほか、きぼうしてくれる園児と交流する予定ですが、楽しみですか。	67.6	26.5	94.1	89.4	A	A	引き続き充実にも努める △架け橋力リキユム作成	A
	大学との連携	・英語・図書館・数学・家庭、教育実習 ・幼教センター関係 ・食育プロジェクト	⑳	教育実習生への指導や、大学関係者との研究交流を通して、本校の魅力や教育方法を伝えたり、新しい視点や知見を得たりするとともに、食育プロジェクトを通して、日常の食育を補強するなど、大学との連携ができていますか。	27.3	63.6	90.9	60.0	A	大学との連携・交流について、教育実習生を引き受けたり、大学教授・大学生による食育授業ほか、提案授業での助言等をしていただいていますか、何らかの効果をお感じですか。	23.6	56.9	80.5	77.3	B	教育実習生の授業を受けたりいっしょに遊んだり、大学生による食育授業を受けたりする予定ですが、楽しみですか。	72.8	14.1	86.9	93.7	A	A	引き続き充実にも努める ○公開授業、自由研究で、職員と大学との連携が進んだ	B
	環境整備	・GP予算での実証的研究 ・80周年記念行事準備開始	㉑	GP予算でのDX推進(電子書籍等)、探究科始動(研修、提案、公開)のほか、環境整備は形として変化がありましたか。	18.2	72.7	90.9	60.0	A	学校の教育環境は、お子様にとって、整っていると感じていますか。	45.8	43.1	88.9	90.9	A	明星小学校の教室やグラウンドなどの環境は、自分にとって心地よいとか、学びやすいところなどと感じていますか。	57.4	33.1	90.5	90.1	A	A	引き続き充実にも努める ○大型モニター、電子書籍等環境整備が進んでいる	A
	安全点検	・毎月の安全点検実施	㉒	毎月1回の安全点検を行っていますか、自分の担当する教室等が、強い地震で、落下や転倒、飛来して児童が大怪我をするものがないように、置き方、場所、留め具等管理できていますか。	54.5	45.5	100.0	100.0	B	月1回の安全点検を行っていますか、本校の教室や校庭は、お子様にとって、安全なところと感じていますか。	51.4	41.7	93.1	97.7	A	明星小学校は、自分にとって安全なところと感じていますか。	62.5	30.1	92.6	94.4	A	A	引き続き充実にも努める	A

◎ 評価ABCDの目安 A:100～90%、B:89～60、C:59～40、D:40以下  
○ 自己評価は、教員、保護者、児童を平均し、上記を目安に総合的に評価